

平成25年度 宮城県考古学会 総会・研究発表会

東日本大震災から復興に向けて

《とき》平成25年5月19日(日) 10:00~

《ところ》東北歴史博物館 講堂

《さんか》研究発表会はどなたでも、入場無料

(但し資料希望の場合は資料代300円がかかります)

《総会》10:00~ (会員のみ参加)

《研究発表会》11:00~

○特集『東日本大震災から復興に向けて』

11:00~11:10 特集 趣旨説明

11:10~11:40 「雲仙・普賢岳噴火災害から20年を経た知見」 鹿又喜隆氏

11:40~12:10 「被災ミュージアム再興事業について」 小谷竜介氏

13:10~13:40 「宮城県被災文化財等保全連絡会議について」 佐藤憲幸氏

13:40~14:40 「復興に伴う発掘調査を経験して」 阿部明彦氏・小淵忠司氏

○研究発表

14:50~15:25 「陸奥国府周辺の須恵器生産」 桜井友梓氏

15:25~16:00 「多賀城と古代都城」 家原圭太氏

16:00~16:35 「貞観地震復旧瓦生産における新羅人の関与について」 佐川正敏氏

○展示・レクチャー(講堂入回)

13:00~16:00 「宮城県の黒曜石について」 佐々木繁喜氏

《懇親・交流会》17:30~

会場：ホテルキャッスルプラザ多賀城

会費：一般4,000円 学生3,000円(要申込・当日申込み可)

《主催》宮城県考古学会 《共催》宮城県教育委員会、多賀城市教育委員会

《申込・問い合わせ》宮城県考古学会 企画幹事会福山(TEL 090-1376-5590)